心に花が咲いている

第　１２　号

ホームページ　http://ednet.res-edu.ed.jp/s-kumozu/

学校教育目標　「自分らしく輝き、なかまと共に高まり合う子どもの育成」

明けましておめでとうございます

２０１９年がスタートしました。雲出小学校でも、子どもたちが、１７日間の冬休みを終え、元気に学校にやってきてくれました。そして、久しぶりに会えた先生や友だちと笑顔で挨拶を交わしていました。いよいよ３学期だという意欲も十分感じました。３学期は、１年間のまとめの学期なので、子どもたちが、今、自分がすることは何か、力をいれることは何かをしっかりと考え、「めあて」や「ゆめ」をもって意欲的に生活できるよう、教職員一同、力を合わせて教育活動に取り組んでいきたいと思います。今後とも、本校の教育活動の推進にご理解とご支援のほど、宜しくお願いいたします。

また、冬休みの間、事故やけが等の連絡は全くありませんでした。ご家庭で気をつけていただき、本当にありがとうございました。子どもたちの元気な顔が何よりもうれしい始業式でした。

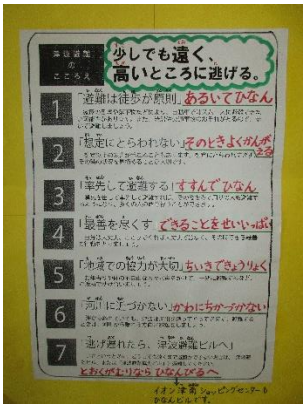




防災意識の向上に向けて

児童玄関に津市より配布されていたハザードマップの中から「**津波避難のこころえ**」のところを拡大したもの②を、１年生靴箱横に掲示しました。掲示物を毎日目にしながら、「**少しでも遠く、高いところに逃げる**」ことを最優先にし、命を守ってほしいと願います。③は、雲出地区のブロック塀を示した地図です。子どもたちの通学路にもブロック塀は多くあります。日常的には危険ではありませんが、地震発生時には倒れる可能性もあるので、雲出地区自主防災協議会長の近藤さんが、それぞれの地区の自治会長さんにご協力をいただきながら作成してくださいました。命を守るために、身の回りのことを知っておくことも大切なことです。こちらは、多目的室前廊下に掲示しています。







②　　③

子ども・学校教育活動のアンケート結果より

２学期末、子どもたちに学校生活を振り返っての児童アンケートを行いました。また、保護者の皆さんにも、お忙しい中、学校の教育活動やお子さんの様子についてのアンケートにご協力いただきありがとうございました。遅くなりましたが、結果の一部をお伝えします。

いじめで気になる回答については、各担任が聴き取りを行い、双方の話を聞き、解決に向けて取組をしました。楽しく学校に通えていないと感じている子どもたちが安心して学校に来られるよう、今後も保護者の皆様と連携をしながら教育活動を行っていきますのでよろしくお願いいたします。

記述式にて頂いたご意見ついては、下記のように、今後の教育活動の推進につなげていきたいと思います。

まず、子どもたちのあいさつが少ないことにご意見をいただきました。学校では、児童会の子どもたちが毎日朝のあいさつ運動を行っています。自分から進んであいさつをする子、あいさつをされて返す子、声の大きさは様々であっても、あいさつをしています。子どもアンケートでは、「進んであいさつをする」がほぼ９０％に近い割合になっていますが、地域でも、気持ちのよいあいさつができるよう、今後もご家庭の皆さんと共に取り組んでいきます。

交通事故や不審者への対応についてもご意見をいただきました。不審者については、複数下校、人目につかないところは避ける等の指導を今後も行っていきます。

行事等の持ち方についてもご意見をいただきました。今年も運動会や人権集会等の参観ありがとうございました。保護者の皆さんの参観行事については、参加していただきやすいように開催の仕方を工夫していきます。

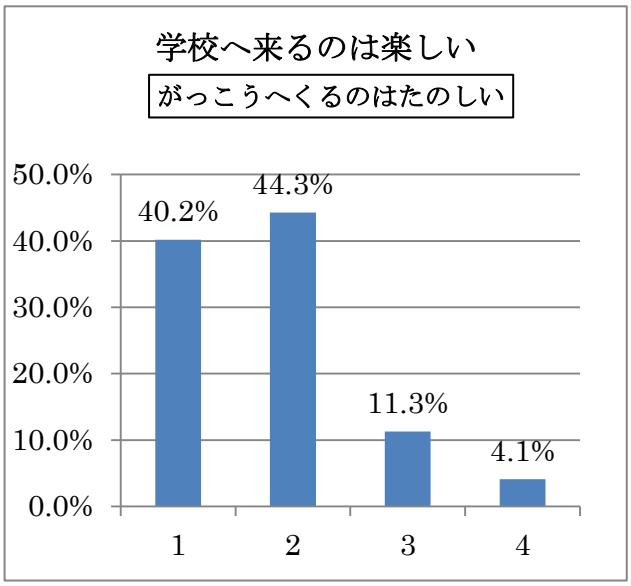
学校職員の多忙化についてのご心配もいただきました。仕事の仕方や合理化等を図り、子どもたちや保護者の皆さんと向き合う時間を確保していきます。

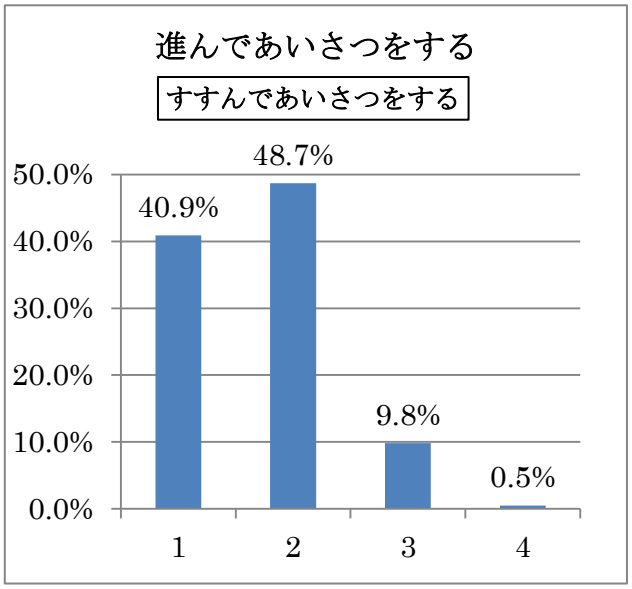
夏の暑さや冬の寒さなど、子どもの体調管理ついてもご意見をいただきました。今年から冷暖房空調機が活用できることとなったことから、快適な学習環境が確保できるようになってきました。学年に応じて自分で衣服の調整等をして、過ごしやすく生活できる力を育てていきますのでご協力ください。

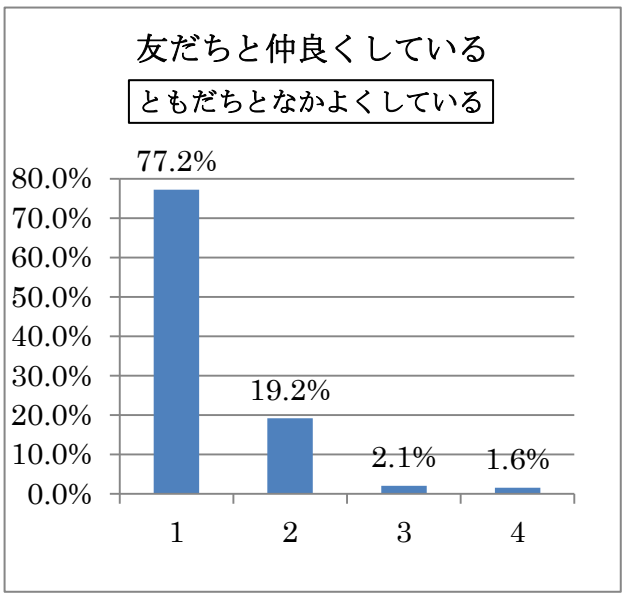
学校教育活動に対するアンケートは、概ね良い評価をいただきました。学校と保護者の皆さんとの連携をさらに進め、子どもたちの学力向上や人権意識の高揚・健全育成に向け努力を行っていきます。今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

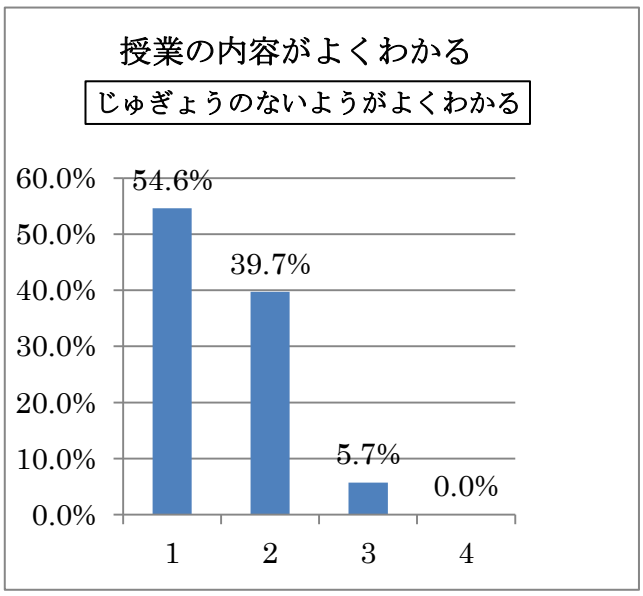
【子どもアンケートから】

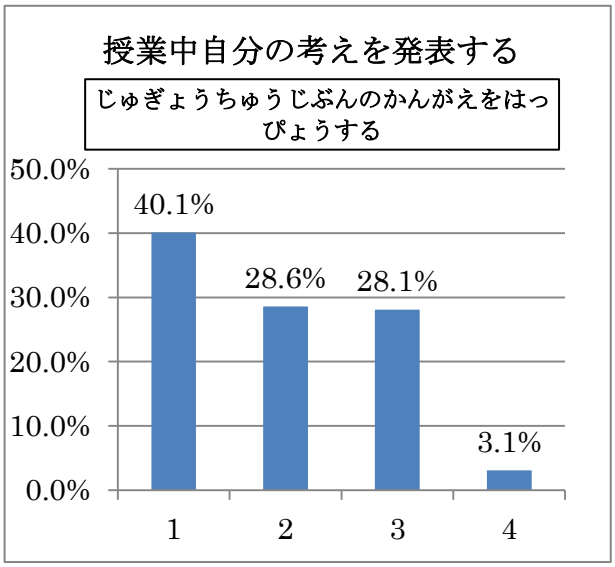
1：そう思う　2：だいたいそう思う　3：どちらかというとそう思わない　4：そう思わない

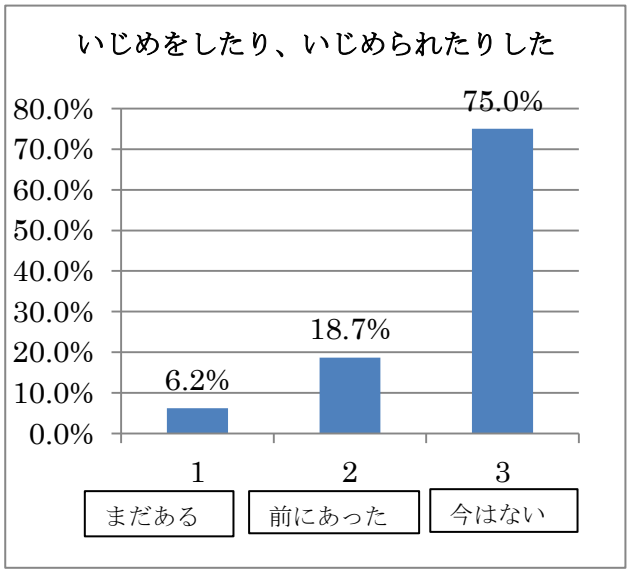












【学校教育活動アンケートから】

1：そう思う　2：どちらかというとそう思う　3：どちらかというとそう思わない　4：そう思わない

